

# 児童発達支援事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

公表日：R6年3月29日

配布数：20 回収数：20 (回収率 100%)

【事業所名】 児童発達支援事業 ほーぶ

| 区分            | チェック項目  | 現状評価 (実施状況・工夫点等)   | (評価区分ごと人数) |           |     |           | 保護者の評価 (主なご意見)  | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容   |
|---------------|---|--|------------|-----------|-----|-----------|---|--|
|               |   |  | はい         | どちらともいえない | いいえ | わからない・無回答 |   |  |
| A<br>環境・体制整備  | 1<br>利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保                             | 療育室、運動室①、運動室②及び個別療育室の各部屋は、基準を満たし、十分な広さのスペースを確保している。                                      | 20         | —         | —   | —         | ・十分な広さで、活動しやすく清潔。<br>・各部屋が扉で仕切られ、活動に集中しやすくよい環境だと思う。<br>・4部屋で活動内容が変わり、分かりやすい。  | 今後とも、子ども達の年齢や特性に合わせて、丁寧に細やかな支援ができるよう努める。   |
|               | 2<br>職員の適切な配置   | 基準どおり適切な人員配置をしている。   | 19         | —         | —   | 1         | ・先生の人数が多く、個別又は少人数もよくみてもらえる。指導の目が行き届いている。<br>・優しく、親切・丁寧な指導だと思う。  | 今後とも、一人ひとりの子どもと保護者のニーズに応じ、その都度適切な職員配置に努める。   |
|               | 3<br>利用者に分かりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備の整備    | 建物2階部分の事業所室内はすべてバリアフリー。身支度や手洗いの手順、使用できる遊具などは、子どもにも親しみやすい大きなイラストや写真を用いて可視化し、わかりやすく工夫している。 | 19         | 1         | —   | —         | ・目的ごとに部屋が扉で仕切られ、分かりやすい。<br>・どこに何を置かや、1日の流れがイラストや写真で示され分かりやすい。また、自分の荷物置き場に、名前や顔写真が大きく表示され分かりやすい。<br>・個別課題ごとに使用する教材や遊具が収納されたカゴにも、それぞれイラストや写真が貼られ、(どれを使うのか)すぐに分かるようになっている。 | ・今後とも、子ども達に分かりやすく使いやすい表示と情報伝達に配慮し、適切な設備整備と運営に努める。  |
|               | 4<br>清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保                      | 昨年同様、登所時の検温、健康チェック、手洗い・うがいの徹底、遊具・机・椅子は次亜塩素酸で消毒を行っている。集中して遊べるように目的に応じてパーテーションを活用している。     | 20         | —         | —   | —         | ・(建物が)新しく綺麗で明るい。広くのびのび遊べる快適な空間。<br>・トイレが家庭的な造りで子どもに安心感があり、家でもまねしやすい。<br>・綺麗に掃除がされている。   | 今後とも、検温・健康チェック、手洗い・うがい・手指消毒を徹底する。<br>また、遊具・机・椅子など設備や備品の消毒を行うとともに、エアコン、空気清浄機、窓の開閉など換気にも配慮し、清潔で快適に過ごせるよう努める。                                     |
| B<br>業務改善     | 1<br>業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画            | 毎週木曜日午前の職員会議では、連絡事項や利用者ごと個別の申し送り・打ち合せ、勉強会などを、業務改善のためPDCA方式を取り入れている。                      |            |           |     |           |   | 木曜日の職員会議は、今後ともPDCA方式を取り入れ、一層の業務改善と効果的な支援に資するよう努める。   |
|               | 2<br>第三者による外部評価を活用した業務改善の実施                               | 現在、第三者による外部評価は受けていない。  |            |           |     |           |   | 今のところ、第三者による外部評価を受けることは予定していない。  |
|               | 3<br>職員の資質の向上を行うための研修機会の確保                                | 神戸市立児童センター主催の発達支援サポート事業や、神戸市社会福祉協議会、市民福祉大学等が実施の研修に職員を受講させている。                            |            |           |     |           |   | ・今後とも、内部の勉強会や職員研修を充実するとともに、外部研修にも積極的に参加し、職員の資質向上に努める。  |
| C<br>適切な支援の提供 | 1<br>アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での「児童発達支援計画」の作成 | 契約時に丁寧に聞き取りを行い、日々の連絡帳や面談の機会に、保護者のニーズや目標を共有し、児童の発達状況に応じた発達支援計画を作成している。                    | 20         | —         | —   | —         | ・子どもと保護者のニーズ・意見・状況をよく聞き取り、丁寧に実態把握、課題を分析した上で支援計画を作成している。<br>・いつも細やかな報告をしてくれ、毎回子どもの成長を感じられる。<br>・子どもがいつの間にか、箸を使えるようになって驚いた。   | ・引き続き保護者とは、毎回の送迎時のやりとりや連絡帳などで情報を共有するとともに、定期的な面談時に保護者から丁寧に聞き取りと情報交換を行う。<br>それらに基づき、子ども一人ひとりの年齢や発達状況に応じ、個別活動と集団活動を組み合わせ・使い分け、適切で細やかな支援計画を作成していく。 |
|               | 2<br>子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせ「児童発達支援」の作成             | 保護者のニーズや、児童の年齢や個々の発達状況等に応じ、個別療育・集団療育を適宜使い分けて個別の支援計画を作成している。                              |            |           |     |           |   |  |

# 児童発達支援事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

公表日：R6年3月29日

配布数：20 回収数：20 (回収率 100%)

【事業所名】 児童発達支援事業 ほーぶ

| 区分                 | チェック項目                                     | 現状評価 (実施状況・工夫点等)  | (評価区分ごと人数)   |           |     |           | 保護者の評価 (主なご意見)                              | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容   |  |
|--------------------|--|---|--|-----------|-----|-----------|---|--|--|
|                    |  |   | はい   | どちらともいえない | いいえ | わからない・無回答 |   |  |  |
| 3<br>ウ             | 「児童発達支援計画」における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載 | 保護者・児童にも目標の達成度を確認・実感してもらえるよう、短期と長期の目標を設定し、毎回、具体的な支援内容を記録している。 | 20   | —         | —   | —         | ・毎月、子どもの発達や性格に合わせて、楽しんで取り組めるプログラムを色々考えてくれる。 | ・引き続き、目標の達成に向け、適切・効果的な支援計画の作成に努めるとともに、毎回の支援内容を、次回に活かせるよう丁寧・細やかに記録していく。                         |  |
| C<br>適切な支援の提供 (続き) | 4<br>エ                                     | 「児童発達支援計画」に沿った適切な支援の実施  | 20   | —         | —   | —         | ・子どもの成長に合わせた計画を作成し、その時々に必要な支援をしてくれる。        | ・引き続き、子どもや保護者に寄り添いながら、一人ひとりに合った支援を行うよう努める。   |  |
|                    | 5  | チーム全体での活動プログラムの立案   |  |           |     |           |   | ・引き続き、職員会議で全員が「支援計画(月案)」の作成に関わり、職員間で情報共有し、一体的な支援に努めます。   |  |
|                    | 6  | 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援  | 利用者からの長期休暇の希望には、クラスの変更や職員シフトなどにより、できる限り柔軟に対応している。                                  |           |     |           |   | ・今後とも、利用者のニーズに応じた適切な支援を行えるよう、職員シフトなどで柔軟な対応に努める。  |  |
|                    | 7<br>オ                                     | 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施  | 「粗大運動・微細運動」、「ことば・認知」及び「社会性・対人関係」を組み合わせ、療育内容が偏ったり固定化しないよう、毎月の活動プログラムを設定し、柔軟に対応している。 | 19        | —   | —         | 1   | ・季節ごとにハロウィンやクリスマス会などのイベントのほか、個々の子どもの発達や興味・関心に応じた様々なプログラムが用意されている。<br>・子どもにできることが増え、自信につながっている。 | ・今後とも、子ども達の興味や関心を引くような活動やイベントも取り入れ、プログラムが固定化・マンネリ化しないよう工夫に努める。 |
|                    | 8  | 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底                          | 支援開始前の打ち合わせで、子どもに対する配慮・支援内容、職員ごとの役割分担を確認している。                                      |           |     |           |   |  | ・引き続き、支援開始前の打ち合わせで、子ども一人ひとりに応じた支援内容や役割分担等の確認を徹底していく。           |
|                    | 9  | 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化                    | 毎回の支援終了後の個別支援内容を記録の際、振り返りを行い、成長が見られた姿や、気付いた点など、職員間で話し合い、情報共有している。                  |           |     |           |   |  | ・引き続き、支援終了後に、職員間で必要な情報を共有し、日々の支援に効果的に活かせるよう努める。                |
|                    | 10   | 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施                             | 日々の支援における児童の体調・体温・健康状態を細やかにチェックするとともに、個別の支援内容、目標達成状況を記録し、職員間で情報共有している。             |           |     |           |   |  | ・引き続き、記録の充実に努め、子どもの成長や課題を的確に把握、職員間で情報共有し、よりよい支援に努める。           |
| 11                 | 定期的なモニタリングの実施及び「児童発達支援計画」の見直し              | 保護者のニーズや、児童の状況をスキルチェックリストに記入してもらい、定期的にモニタリング評価を行っている。         |  |           |     |           |   | ・今後とも、保護者の希望により定期的なモニタリングを実施し、支援計画を見直し(アップデート)し、適切・効果的な支援に努める。                                 |  |

# 児童発達支援事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

公表日：R6年3月29日

配布数：20 回収数：20 (回収率 100%)

【事業所名】 児童発達支援事業 ほーぶ

| 区分            | チェック項目 | 現状評価 (実施状況・工夫点等)  | (評価区分ごと人数)   |           |     |           | 保護者の評価 (主なご意見) | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容                                |                                   |
|---------------|--------|---|--|-----------|-----|-----------|----------------|---|-----------------------------------|
|               |        |   | はい   | どちらともいえない | いいえ | わからない・無回答 |                |   |                                   |
| D<br>関係機関との連携 | 1      | 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画                                      |  |           |     |           |                | ・今後、障害児相談支援事業所の担当者会議が開催される際には、参画を予定している。          |                                   |
|               | 2      | <b>【医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合】</b><br>地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施 |  |           |     |           |                |   |                                   |
|               | 3      | <b>（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）</b><br>子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備             |  |           |     |           |                |   |                                   |
|               | 4      | 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有            |  |           |     |           |                | ・今後とも、地域の認定こども園・保育園・幼稚園等からの見学や情報交換の機会をつくり、連携に努める。 |                                   |
|               | 5      | 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、              |  |           |     |           |                |   |                                   |
|               | 6      | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進                                     |  |           |     |           |                | ・今後とも、当該研修等を積極的に受講し、職員の資質向上に努める。                  |                                   |
|               | 7<br>力 | <b>【児童発達支援事業の場合】</b><br>保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会の提供                     | 利用者は大半がこども園・保育園・幼稚園に通園している。人見知り・場所見知りする子どもが多いため、他所との交流は行っていない。 | 9         | —   | 2         | 9              | ・(あじさいこども園での)園庭あそびの機会があり驚いた。砂場での穴掘り、子どもが嬉しそうだった。  | ・左記「現状評価」に記載の実情をふまえ、今後とも交流の予定はない。 |
|               | 8      | 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営   | 利用者の特性に配慮し、地域住民の招待などの交流は行っていない。                                |           |     |           |                |   | ・左記「現状評価」に記載の実情をふまえ、今後とも交流の予定はない。 |

# 児童発達支援事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

公表日：R6年3月29日

配布数：20 回収数：20 (回収率 100%)

【事業所名】 児童発達支援事業 ほーぶ

| 区分                  | チェック項目   | 現状評価 (実施状況・工夫点等)  | (評価区分ごと人数) |           |     |           | 保護者の評価 (主なご意見)   | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容  |
|---------------------|--|---|------------|-----------|-----|-----------|--|---|
|                     |  |   | はい         | どちらともいえない | いいえ | わからない・無回答 |  |   |
| E<br>保護者への説明責任・連携支援 | 1<br>キ<br>支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明                                 | ・利用契約時に、重要事項説明書に基づき、支援内容や利用者負担などについて、丁寧な説明に努めている。<br>・また、その毎回の支援時における保護者からの相談・質問にも丁寧な説明を心がけている。 | 20         | —         | —   | —         | ・最初の面談の時に、支援の内容や利用者負担などについて、書面を示され、丁寧な説明があった。<br>・(日常の支援や6か月ごとのモニタリング面談時にも) いつも丁寧に説明してくれてよく分かる。保護者の意見もよく聞いてくれる。        | ・今後とも、利用契約時に、重要事項説明書に基づき、支援内容や利用者負担などについて、丁寧な説明に努める。<br>・また、毎回の支援時における保護者からの相談・質問にも、引き続き、親切・丁寧な説明を心がける。       |
|                     | 2<br>キ<br>「児童発達支援計画」を示しながらの支援内容の丁寧な説明                            | 個別支援計画は、保護者と対面でアセスメントを行い、ニーズ等を反映し作成している。個別療育も見学してもらい、支援内容を説明している。                               | 20         | —         | —   | —         | ・今後とも、子どもと保護者のニーズを聞き取り作成した「個別支援計画」について、丁寧な説明に努める。  |   |
|                     | 3<br>保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施                | 保護者の希望に応じて、個別療育時に見学してもらい、職員の声かけや関わり方等が、家庭での対応に参考となるよう助言している。                                    | 13         | —         | 1   | 6         | ・毎回、子どもができるようになったことを口頭でも伝えてもらい、保護者としてポジティブな気持ちになる。<br>・保護者の話もしっかり聞いてくれて、分からないことなど教えてくれる。<br>・「保護者としてもっと学ばなければ」と反省している。 | ・今後とも、子どもの特性や発達の状況等について、保護者へ丁寧に説明し、家庭での対応スキル向上に活かせるよう努める。<br>また、家庭での結果をフィードバックしてもらい、当所での日々の支援に活用するなど連携していきたい。 |
|                     | 4<br>ケ<br>子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底                      | 日々、送迎時の口頭伝達(申し送り)や連絡帳への記載等で、また、面談時等における情報交換で保護者との共通理解に努めている。                                    | 20         | —         | —   | —         | ・お迎え時に、子どもの様子や課題を細かく伝えてくれ、こまめに情報共有できている。<br>・家庭での困りごとも含め、一緒に課題の解決方法を考えてくれるので、気持ちが楽になる。家庭でも子どもと向き合いやすくなる。               | ・引き続き、送迎時の口頭伝達(申し送り)や連絡帳への記載や、面談時等における情報交換により、保護者との共通理解・連携に努める。   |
|                     | 5<br>コ<br>保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施                    | 送迎時や見学・面談等の機会に、その都度、保護者からの相談に応じるなど、柔軟に対応している。   | 19         | —         | —   | 1         | ・6か月ごとのモニタリング時に、子どもの活動や支援内容を実際に見られてよかった。<br>・いつも、相談にのってくれ、家庭での工夫など具体的に適切な助言もしてくれる。                                     | ・今後とも、送迎時や見学・面談等の機会に、その都度、保護者からの相談に応じるなど、相談しやすい環境・雰囲気を整え、柔軟に対応していきたい。   |
|                     | 6<br>サ<br>父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援                       | 父母会の活動支援や、保護者会の開催は今のところ要望がないため、実施していない。   | 4          | 3         | 4   | 9         | ・他の保護者との関わりがないため、分からない。  | ・今後、保護者から父母の会や保護者会の開催について要望があれば、保護者どうし話し合える場を提供することも検討していきたい。   |
|                     | 7<br>シ<br>子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応 | 昨年度同様、苦情は寄せられていないが、保護者からの改善等の要望・意見があれば、速やかな対応に努めている。職員間での情報共有も図っている。                            | 13         | —         | —   | 7         | ・(苦情は行っていないので具体的な)対応は知らないが、「どのような対応をするか」などについて、入所前に説明があった。   | ・苦情に対する対応については、重要事項説明書に記載し、ご説明している。苦情が寄せられた場合には、迅速・適切に対応していく。   |

# 児童発達支援事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

公表日：R6年3月29日

配布数：20 回収数：20 (回収率 100%)

【事業所名】 児童発達支援事業 ほーぶ

| 区分                                       | チェック項目   | 現状評価 (実施状況・工夫点等)  | (評価区分ごと人数)   |           |     |           | 保護者の評価 (主なご意見)   | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容   |
|--|--|---|--|-----------|-----|-----------|--|--|
|  |  |   | はい   | どちらともいえない | いいえ | わからない・無回答 |  |  |
| E<br>保・<br>護者携<br>へ支<br>援説(明<br>続責<br>任) | 8<br>ス<br>障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮                 | 児童の状況に応じて、視覚支援を行ったり、絵カードの利用等により、コミュニケーションをとれるよう取り組んでいる。                       | 20   | —         | —   | —         | ・毎回の迎え時に、(子どもの様子や支援内容などの)話をしてくれ、連絡帳にも細かく記入してくれている。<br>・配偶者も、連絡帳を見て喜んでいる。 | ・今後とも、子ども一人ひとりに合った視覚支援や、絵カードの利用等により、的確な意思伝達・円滑なコミュニケーションに努める。  |
|  | 9<br>セ<br>定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信  | 年4回、季節の行事や日々の支援内容等を写真も掲載した『ほーぶたより』を発行し保護者へ配布している。                             | 18   | —         | —   | 2         | ・コドモンでの配信や連絡帳で伝達されている。<br>・イベント後に、写真も掲載された『ほーぶたより』が配布される。                | ・今後とも、子どもと保護者の支援に資するよう、『ほーぶたより』の内容充実と発行・配布に努める。  |
|  | 10<br>ソ<br>個人情報の取扱いに対する十分な対応                             | 個人情報等の重要書類は、書庫に施錠して保管。不要となった書類はすべてシュレッダーで細断の上処分するなど、厳重な管理・漏洩防止を図っている。         | 20   | —         | —   | —         | (意見なし)   | ・引き続き、個人情報の取扱いには細心の注意を払い、厳重な保管と漏洩防止に努める。   |
| F<br>非常<br>時等<br>の<br>対応                 | 1<br>タ<br>緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底 | 策定済みの関係マニュアルに基づき、非常災害発生時や、不審者侵入時の避難訓練等を年5回実施している。実施について事前に、保護者へ連絡帳でお知らせしている。  | 17   | —         | —   | 3         | ・入所前に、丁寧な説明があった。   | ・今後とも、関係マニュアルの整備・充実(アップデート)に努め、全職員に周知徹底する。<br>・また、必要な内容の保護者への周知について、一層の工夫に努める。                               |
|  | 2<br>チ<br>非常災害の発生に備えた、定期的避難、救出その他必要な訓練の実施                | 関係マニュアルに基づき、非常災害発生時や、不審者侵入時の避難訓練等を、年5回実施している。                                 | 13   | —         | —   | 7         | ・年に何回実施されているかは、分からない。  | ・今後とも、定期的に非常災害発生時や不審者侵入時の避難訓練を実施し、子ども達の安全確保を図るとともに、保護者への事前周知や事後の分かりやすい報告に努める。                                |
|  | 3  | 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応   | 年4回、虐待防止のための職員研修を行い、人権意識の醸成、コンプライアンスの徹底を図っている。   |           |     |           |  | ・引き続き、虐待防止のための職員研修を実施し、子どもの人権を守るコンプライアンス(法令遵守)意識を一層醸成するとともに、職員間での情報共有により、虐待防止に努めます。                          |
|  | 4  | やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載 | 昨年度と同様、児童の身体拘束を行ったことはない。   |           |     |           |  | ・身体拘束に関する事項は、運営規程に記載している。万一、やむを得ず必要が予測される場合には、保護者の了解を得た上で、個別支援計画に記載することにより対応する。                              |
|  | 5  | 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応  | 子どもの食物アレルギーの有無など、利用契約時に聞き取り、記録している。<br>万一、食物アレルギーを発症した場合は、保護者に速やかに連絡するとともに、医師の指示書に基づき、迅速・適切に対応することとしている。 |           |     |           |  | ・今後とも、子どもの食物アレルギーに関する情報の把握により、アレルギー発生防止に努める。<br>万一、食物アレルギーを発症した場合は、速やかに保護者へ連絡するとともに、医師の指示書に基づき、迅速・適切に対応していく。 |
|  | 6  | ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底   | ヒヤリハットが発生した時は、緊急対応後、速やかに保護者に報告するとともに、所定様式に記録保存し、職員間で情報共有の上、原因究明と再発防止に努めている。                              |           |     |           |  | ・引き続き、ヒヤリハットが発生したときは、緊急対応後、速やかに保護者に報告するとともに、漏れなく迅速に記録保存し、職員間で情報共有の上、原因究明と再発防止を図る。                            |

# 児童発達支援事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

公表日：R6年3月29日

配布数：20 回収数：20 (回収率 100%)

【事業所名】 児童発達支援事業 ほーぶ

| 区分   | チェック項目             | 現状評価 (実施状況・工夫点等) | (評価区分ごと人数) |           |     |           | 保護者の評価 (主なご意見)   | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容   |
|--|--------------------|------------------|------------|-----------|-----|-----------|--|--|
|  |                    |                  | はい         | どちらともいえない | いいえ | わからない・無回答 |  |  |
| G<br>満足度   | 1 子どもは通所を楽しみにしているか |                  | 20         | —         | —   | —         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回、とても楽しみにしている。</li> <li>・通園を嫌がる時もあるけど、前日から楽しみにしている。</li> <li>・友だちや先生の名前を覚えて、「今日、ほーぶだよ」と伝えると、目をキラキラさせている。</li> <li>・「今日は何をするかな?」と言って、登園を楽しみにしている。帰ってからは、楽しかったことを親に報告してくれている。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達に「楽しかった、できることが増えた」と成功体験と自信を持ってもらい、次に、初めてのこと・苦手だったことにも「やってみよう」と意欲がわいてくるというプラスの循環につなげられるよう、適切な支援に努める。</li> <li>また、保護者の家庭での取り組みについても、参考としていただけるよう、子どもの状況に関する情報交換を密にし、必要な助言をしていきたい。</li> </ul> |
|  | 2 事業所の支援に満足しているか   |                  | 20         | —         | —   | —         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・数か月しか経っていないが、子どもが成長したのをとても実感できて、大変満足している。</li> <li>・個々に合った支援をしっかりとしてもらっている。「この時はどうしたらよいか」等の相談をした際にも、アドバイスしていただき、とても助かっている。</li> <li>・楽しく通い、できることも増えている。</li> <li>・子どもは毎回、ほーぶを楽しみにしている。ありがとうございます。</li> <li>・とても満足、感謝している。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後とも、子どもと保護者の皆様のニーズや課題をしっかりと的確に聞き取り、子ども一人ひとりの年齢や発達状況に応じた個別支援計画を作成する。</li> <li>また、毎週の職員会議、定期的なモニタリングを踏まえ、適宜、支援計画をアップデートし、保護者との連絡・情報共有を密にし、一人ひとりに寄り添った支援に努めます。</li> </ul>                        |
| <p>● 保護者の皆様、お忙しい中アンケートにご回答いただき、誠にありがとうございます。いただいた多くの評価は、私ども職員にとっても大きな励みになります。なお、本年度も無事に円滑な支援活動を行えたのも、ひとえに保護者の皆様のご理解とご協力の賜物と深く感謝いたします。また、貴重なご意見は、しっかりと心に刻み、今後ともお子様と保護者お一人おひとりに寄り添いながら、よりよい支援ができるよう努めてまいります。</p> |                    |                  |            |           |     |           |  |  |